



CITY & LIFE

都市のしくみと暮らし

No. 45 Autumn 1997 特集 環境共生型まちづくり

特集 環境共生型まちづくり

地球環境の保全、周辺の自然環境との調和、アメニティへの配慮、といった柱を軸とした環境共生型のまちづくりが始まっている。

建設省による環境共生住宅市街地モデル事業制度のスタートがはずみとなって、実施例も全国レベルで広がりを見せ、環境共生型のまちづくりは、概念づくりの時代から実施の段階をむかえたといっていだろう。

一方、環境エンジニアリングの役割が拡大・重要視されていく中で、都市計画との共同作業が期待されている。

「共生(Symbiosis)」をコンセプトに、環境に配慮したまちづくりの方法を考える。



Contents

No. 45 Autumn 1997

インタビュー ゼロエミッションからのまちづくり	ゲンター・パウリ	2
地域・生活・産業のエコロジカルな再生	取材・文 編集部	
ドイツ・IBAエムシャーパーク・プロジェクトの挑戦		8
ルポ エコロジカル・ハウジングの実験	取材・文 渡辺裕之	
環境共生住宅地を訪ねて	世田谷区深沢環境共生住宅/NEXT21/マテール穴生/山口朝田ヒルズ	16
インタビュー構成 都市にビオトープを	杉山恵一/構成・文 斎藤夕子	32
共生のための技術を求めて……環境エンジニアリングの未来	構成・文 小原誠之	38
戦後都市論の系譜学・5 山の手が下町を絶滅させる	なつめひろみ	44
バックナンバーのお知らせ		48
INFORMATION		49